

こころとからだに、
おいしいものを。



各 位



平成 30 年 3 月 2 日

会 社 名 ダイドグループホールディングス株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 高松 富也
(コード番号：2590 東証第1部)
問い合わせ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長
長谷川 直和
電 話 番 号 06-7166-0077

希少疾病用医薬品事業への新規参入に関するお知らせ

当社グループは、2019年7月より希少疾病用医薬品*事業へ参入することといたしましたので、お知らせします。

記

1. 新規参入の理由

当社グループは、「新たな事業基盤確立へのチャレンジ」を中長期的な成長戦略のひとつに掲げ、経営戦略部内の戦略投資グループに専門人材を採用し、成長性の高いライフサイエンス分野をはじめとするヘルスケア領域での新規事業展開の可能性を検討してまいりました。

今回、新規事業として参入する希少疾病用医薬品には、疾患人口規模が5万人未満であること、難病など治療が難しい病気であること、医療上の必要性が高いこと、代替する適切な治療法や医薬品が確立されていないこと、すでにある医薬品と比較して有効性または安全性が高いことなどの指定基準があります。現在、希少疾病用医薬品の開発を行う製薬企業も増加傾向にはあるものの、疾患人口規模が小さいことから、未だに十分な開発が行われず、有効な治療薬が存在しない疾患も多数存在し、社会的な課題となっております。

そこで、当社は、「人と、社会と、共に喜び、共に栄える。その実現のために DyDo グループは、ダイナミックにチャレンジを続ける。」のグループ理念のもと、事業を通じて社会的課題の解決を図るべく、2019年7月より希少疾病用医薬品事業へ新規参入いたします。

希少疾病で苦しむ患者様に医薬品を通じた価値提供によって貢献し、当社グループに関わるすべての人の幸せを実現してまいります。

2. 今後について

当社グループはこれまで、缶コーヒーを中心とした清涼飲料水に加え、栄養ドリンクや美容ドリンク、フルーツデザートゼリーといった飲料や食品をベースとした価値を「おいしさ」とともに、お客様にお届けしてまいりました。

将来の人口動態の変化や健康寿命の延伸に対応した新たな市場を開拓し、末永く愛される商品をお届けしていくためには、単なる「おいしさ」だけでなく、日常生活の中で健康に寄与する「おいしさ」をお届けしていくことが必要不可欠であると考えます。既存の飲料・食品・医薬品の枠組みを越えてヘルスケア関連市場を将来の大きな収益の柱へと育成していくにあたり、ライフサイエンス分野を事業領域に加え、「健康」と「医薬」に関する知見を得ることは、中長期的な企業価値向上への布石となるものと考えております。

当社グループは、おいしく、そして健康的な商品やサービス、すなわち、グループスローガンに掲げる「こころとからだに、おいしいものを。」持続的に皆さまにお届けする企業グループとしてチャレンジを続けてまいります。

なお、希少疾病用医薬品事業は、2019年7月からの事業開始を予定しているため、2019年1月期の連結業績に与える影響は、軽微であります。

* 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 第77条の2

以 上